愈を用ひ、その第一歩として天神

一、天津、秦阜島海岬等の各機組含が腸を接收する

特強闘視の如きは設定しない

蘇聯選舉結果

御慰勞の御賜経

海關接收方針

丁六日正午川記 聖年 伏 海頂所購長 若槻 一木

【北京十六日同盟】中華月國臨時

き折衝を浮

員長王克敏氏より各海關接收を終了した旨の正式聲明を發表した

長期持久戦の建前の下に今後の新樹敷に針應する職局並に

頭の歴史に爪大轉権を闘すべき帝國の國是確立に關して仰前會

帝國の重大國是を確立

週末か來週早々

金なる治安維持により十四日朝 はれた、〇〇節後長を先頭とす 無額を終ったがわが単による完 は十七日に行ばれる、南京は十 非上海軍司令官の歴史的入城式 入城式は十五日午後三時から行 る系部隊は中山門から中山路を は全市ほとんど残酷の 完全に破保されたのだ 間に強人した、既に揚子江日か 中心に愛見堂々の製南京の表式

戰局日記

十四、五日

由緒深き北京の居仁堂で行はれ 府成立式は十四日午前十時から

第一線部隊南京入城

十四、五日潜戦の組刷

際側に忙殺されてゐる、更に、

南京方面 わが年の1部は

式第一級部隊〇〇部隊の南京

との質問に對してきる云ふ弱へは

【線外赤】



で天津に残んだが流石の中島氏 さは厳報さた

のが「一と飛びや四百餘州の風」

半島民の愛國献金 **積極的に援助か**

變以來の概念は予日現在で朝鮮院。計二百八十萬六百八十二四六錢の後な常局を認識させてあるが、凖 │ 萬二十八百六十圓五十八錢一稷

三千三百九十一関九十歳。その他

圓も近い内

耳頭に強した

九圓五十八錢、真軍樹間空十七萬 **五葉林豊二百六十一萬四千四百廿**

R指状態に素を指すしてのるAツ 間とてある。

國 庫 現 計

北京居仁堂において行政委

ディタリーの外交政策は列國法語

勇敢なる皇軍を

忠誠祖國愛の發揮

と述べた【寓眞はヒ猫總統】不樹不風の物神に派立すたと連邦す

總統激賞

創帝國大使前附原軍武官大島少將が助明倉員した原皇軍

韓政府成立の公司に建了る主義は「四名が建田されたのは近日さに服家口十五日同盟」中華民國総一子九百五十九名に対し女子官

に選駆の結果を公表したが、内里

蒙鵬聯合委員會 新政府に協力

日本の飛行機場によ

以上の諸事實を容器

則贈呈

りよ、血のたぎりよ 程を軍の南京入城式。胸の高鳴

い質を歩くつくありっこれに命

影楽訪

里見岸雄先生著

国体学会会長

日本。

天地支黄 年上明十七日に歴史を飾

の事件を契機とし

から配る英格され、近く有力な一ヴェルト大統領は十四日ホワイト

に 検米におけるイギリス協会保護 しかか との質問に對してチェンバレン賞 いか

地動して一匹の取る出で申さず

鰊厄の顔

Z

小間物・化粧品・百貨店ニアリ

御贈答には南部経桐箱 (六ヶ人) 定復 管図す様

Ħ

〇ボンクーパーの節の中にある能書一枚(針書四銭引手 にて)御政行の方に引換へ に交易します 理ル所ノ百貨店・政治ニアリ を復 ・三〇・六〇 は、 またとしより。 音楽を明明にし、スポーツに思切をなくし解実に 原しての外出には中間喉を誇り、感覚、呼吸症疾患の表的となる。 主治効能 郷事整根本解決に必認の書造正義の大麻をかざして 痰がてる! セキ止・袪痰・喉 到支大策 愛用者優待 東京・日本帝・宝町一 東京・日本帝・宝町一 ボンクーパーを

元大臧次官貴族院議員 黑田

英雄

△無罪 (懲役)年)

元商相貴族院議員男爵(不享)

中島久萬吉之

無罪

(懲役六月)

元鐵相代議士 二十

被告全部無罪 一年半振りに判

(学補充判事) 係りで一昨年六月二十二日 五) 等官界、政界、 所第一部 縣井裁判長 (岡咲、 かかる問題の帝人事件は 東京刑事地方 (不享) 中島久萬吉氏 財界の知名の士十六 △無罪(無投八月) 元阿省特別縣行戰長 大野 元大龍省總行局長 大久保偵次(ど

閣であると立會檢事と法廷闘爭を續げ、 であると立會檢事と法廷闘爭を續げ、 去十五回、 其間各被告は口を揃へて空中樓 回公判 開廷以來回を重ねると實に二 △無罪(無役去見)

闘を出し先で第一回分として三

同署では怪器を抱人の正難につい感情から悲烈の投書と判明、目下

影響で厳重内査の結果、或る類

(懲役二年)

平生も皇軍の歌絵連

側にあがるか被告側にあがるか、有罪か 平有罪(體刑)の求刑をなし、軍配が檢事

14前九時間延された 東京刑事地方裁判所に前た時間延された 東京刑事地方裁判 十六か、 その判決は非常に興味を以て待たれが、その判決は非常に興味を以て待たれいにあがるか被告側にあがるか、有罪か 無

通り全部無罪の劃期的判決が言渡さ

る八月十一日檢事は五日間の論告ののち

△無罪(急災)・・・ 元台灣銀行頭取 島田 元帝人社長 高木

·團員

△無罪(張子月) △無罪 (産役六月) △無罪 (第六月) 直言(三)

體位向上の第一段階

蔵宋養戦陸には際して十五日が

殆ぞ違反ばかり ラツクの積荷

驚く龍山署保安係 午前一秒数代をつけ込んで儲けろとば

年 社 州ボ レ ロ ヒルトン管経網 医型性療 ラ・モスカ ラ・コス

(用) リチャード・クルソクス (一日を日本) 田地 高く田地 は 一人 上に 作品

イスター

復亡師 提川與惣兵衛 武藏野 榮雅醬

新行歌 血染の鐵兜 小面得標子 報 報 在 曲 池田 欽一

家路・ユモレスクドージイ質経際

1マンティック・セレナード ゲッティ 管秘圏

切つた判決に只呆然とし、立食平告はもとより傍聴席は愉りに思ひ 良成(三

判決埋由に約七時間 立てる、裁判長に置いて厳かな日

り國債に

2相を始め各被害とも滅びも滅つ中である、三土元繁相、中島元

日は逆に來た、脳みれば順遊以

呼八ケ月、公判開運以來ニケ

裁判に對して各被害とも異日同

が政界球界の名土であり、

に標事の創作を譲渡判事が関色

平素から熱誠を謳はれてゐた 年末實典の一部で成るべく支那事一校を昨年卒業後尨町のタイプライ 道警務課の渡邉さん

芸と同時に原井裁判長は被告を

注風されたが十六日午前九時

調争を行ひ有罪か無罪か

マー・コラで演 ター部校を了へて同年1月に現代と連を送石にあっといはせた版 員をして非事語級に取代した版でいたメイピスト版の新一この以て しゃっちゅう

が休暇で飼育する樹生のため鰈|ずである 京城府内の各諸社會事業膨低に枚一つたが、薄作の身を併しく師定に 氣の毒な人に 總督の思ひやり

容されてゐる氣の表な人は本府の一送る人々は今更だがら結婚の温

開かれた各課署長倉間では百興以

(使を買ふことの由合せを決した

軍を感激さす 半島の兄弟が

がかりで整理に努めた結果、耐く文・綴方はその後誤員二十億名機

の各初中等學校生の基軍財間の作

京韓道學称牒で聲に軽集した道内

五萬通を發送 可隣の慰問文

退水原郡魏安公立総常小県校|職よつて十六日午後合計五萬點を

鍾路の妓生から

自發的献金

係延仁の兄弟は先生から

日草族一歳を作り一回を添へて十

けふから開く

改品 建 京城

一文字 豆太刀 施せる連品を撒く提

學國一致行進曲 帮 英寶

手国一致ぶる。

少久地でする 神経

後の女性が発言が関

女室國 流行歌

第一年 素ツ敵よ 市丸

院長ノ住於ハ可成午的中二師甲込む

臨末世紀の手限び盟政者的るもの 吸三越三階の社交軍で開かれたが 岡伯の日本幽個展は十六日から

戦線の鐵兜!

向月正お 盤 秀 優

上海戦線の花の大大和島子物語森田北京映画時子

海立法院

壶 坂 市川 紅 正

電話帳配布 京然學

銃後の帝帽ノ 刑下さい! 帽を 社會式抹帽製國帝



が合方面に亘つて同様詐欺を聞 で配つてゐる事が判明。何れる

つひに龍山署へ訴 で遊興

店計時木村

一長 脳を強地すると危険との上ない 製注意を喚起する事になった

拠略されるが、工場地帯と所外

粉の中間地域たる概兵町附近の りにこの無理を生じてゐるもの



四七八選光銀、こで少女は正院

ルの女給君の子さん、「もと判明

110 and 110 and 110 and 1118

蘇聯語 澤浦精米下飼料部

養鷄及家畜飼料(臘藍)

が往十里町の氷尾橋附近に盟長

宝日夜東大門署の城 益丽郎

であると、二人の少年少女が でうな甘いさょやきに解解して

人院随意 (離極病題)

中島 內科 宋 中島 內科 宋 電話本局三七八番

病病 信院

度で一般世年に関しては何等の姿 れてみる時でもあり本府はこれを その一部分を知り得る程

施丁ることに決定、十五日附を以 って全鮮世年の情格現製調査を實

歲末警戒

連めたいと思ってある 物類をしては較位より更に適 特位の推移を開盗した

○ 下記される○ 下 調査時期 各主意民州を利用

ピラの巣窟

|成末特別番||組を検撃して好成似た、十五日

後十一時過ぎ野村道原都購長の

龍山署警戒の捕物

省列車 回を受けた無り込み署員が勇服隊 肥明度路大興町に差し掛ると

生さん達の

天氣豫報行品

as 110 as 110 as 110 as 110 as

樂 <

L

二十四日から運轉

菓子料金一封を贈る

(江原) (京市南) (京市南) (京市市) (京市市) (京市市) (京市市) (京市市)

빈

هر ١١٥ مم ١١١ مم ١١١ مم ١١١ مم ١١٥

a

塵

問奏と時候京城Y里の東西民館大ホール

まま月间のお宮田度い落曜です。 資生版の家元印英等の、資産/

小抽售我!

(十二月十三分で)の関連にふさの関連にふさ

去年より二割乃至四割増に

| 來の一大快報といふ處、即日現才 | 趾 銀行、土木出張所、税關等

合せれば相當置大なものになるが

全南も笑顔

慶南の官界大浮れ

『者の参山技術団の定郷談代始進一中であるが釜山展水間の各地に許【釜山】桁内大倉町朝鮮遊進春社一山牧の島于孝文「木」を留佐取師べ

[魔法] 十四日午後 带即四十分

爬水も焼く

匪賊轉斗を企てた不逞滿人

置ったものである

爆煙で全身眞つ黑

関を忘れて

日の丸を身代りに猛追撃戦

味噌汁喰ひ

島東三洞風質伊方の抵夫が毎 山」芸る十三百年後三時頃府

编製留取紀人酸操中 電話は不通となったが直に復新

を押き国し町節での他に数例を負

岩い男を轢き殺

一部一所以上町三五一製作 で四棟四戸端く

主犯は死刑に處す

【釜山】忙しい義既の旅客職無顾一の見込みに反し年末職姓には判断

三名刎ね飛ばされ

その中一人は絕命

總額百萬圓

期待のポーナーである、この官職の会と銀行、 商店街も向ふ鉢卷

の開盤連絡に過級釜山港間に合けず修理に明報に持ち越る

關釜連絡は大祟り

國本等集下,27.37

を活に依ろのである をにし「腕を動ぐれば をに直しなると、二百三十四。 を見になると、二百三十四。 を表しなると、二百三十四。 を表したると、二百三十四。 を表した。 でもつ、本の元には当五十 のを始から、基品は七百五十 のを始から、本の元にも当 のを始から、本の元には当 を表した。

【釜山】養土縣園の十四日にあた

友の死を待

乞食の喧嘩

益々蔓延

死骸を擔いで督職隊を卷いて逃ぐ

皇軍の空爆には彼る

學校長會議

淋漓

患者

洋冠斑鸠廣告

配へ大勝! 満へよ皇軍 戦勝の感激譜/

効無効有の薬

はが配寄は組みの競技」 取つてはならな。一般出 取ってはならな。一般出 をすべきはかかかるには が使をコップに保つて且 っと派指やゴミの間なも のが呼いたりなんだりし

船出帆廣告

版の特長である

5555

有出ドラツグ歌歌館を訪けれよの別に記けて 北四

属形成三面と星形構画が

16代)月廿回次中十二時 二時 二日朝 二日朝 二日朝 二日朝 二日朝 二日朝

更に大阪府知事より「昨年紀元回」被表彰 配に帝國發明協會より「四和八年」被表彰

物もあれば、上版品は、三百六十 面もするのである(五十倍版) ですルモン」物も、「面五十段 から、高いのになると同じ、一キ ロ気で千六百回もするのがある (六百倍版)

同便感と安美は百倍、二百倍

并物産

acctingで、しから打断 た験作用のないものが収秀後で、 総つて他院と述く、首的は以来し、 著な句で、

一間に駆と云つても対影と高 一間でもの相談がある かくの如く 駅の他談に影響 たな似がある即以は、別句に がある即以は、別句に試

地在々所売専グッラド田有

削配藥價高 著な際である

薬の表談者快全

型が有出下ラフグの影響にほど の表せるなく、有効高い数の目が の表せるなく、有効高い数の目が と自然開致の見合的的担でを対し を表現して自己的である。

御進物用·化粧函

二個 罐・小

入。三 罐中

一個入あり 罐·大罐 A割 2號

優奏

秀效

アスピリン

- 肋膜炎、チフス等の場合、その原病に對す
- 妊娠、産褥、授乳時は平常時に 8—5倍するビタミンB を必要とする、胎兒の發育に良影響を頭らし、乳汁 分泌を住食ならしめ、又此際恐れられる胸氣の發生

等は、镣防醫學上より觀て極めて重視され 之が應用は大に推奬される。

說明審進星

三共株式會社

SANKYD 共

支店 京城所國路 電話光化門 長(3)1580 • 1338習

([22])

別末、錠剤、液剤 エキス剤、注射液各位 東京•軍町

注:人经記己公上 東祖寶蘭連獎 較立)各解架地 東北京黃生 開的本獎公本等。 東北京黃生 開的本獎公本等。 東北京黃生 開的本獎公本等。 東北京黃生 開的本獎公本等。 東北京黃生 開的本獎公本等。 東北京黃生 開於東京公本等。 東北京黃生 開於東京

党各里式九九 定ふル房ニ役ご院役兆時ノ特終ニ 溶卵薬(下の) 1 日本の 1 負けつづけ のんで 勝ちつづけ

品質の良し悪しの 一谷わかる季です なりません

でも

おつく



お髪の艶を増す手輕で おち んな寒さ時で すだエシ モシャン

銭五・個

阪大·會商瀨長社會式株鹼石王花·京東

XXX : XXX

分回一ちな要本日 分回二6な方女少・髪洋

店 商 木 鈴 趾鼠式は 舗本素の味 蓬用御省内宮

來ては絕好な御歲暮です。 8 極値ごろと 値段は騰 (音舞画舞)

然も實用品で

らず、

贈るに

岩壁に嵌はされてゐる。

館りに世界的有名であるが、遠

をしてるる。高度の終隘が厚度不 丸でもなく至つて不規則にカーブ 茶師の特徴は、高盛が角でもなくのを綺麗することは前数の速りで 豊公征戦の毎用船で根末されたも こばれる。「御所丸」茶碗は交頭 しい諸みが出来るので茶人によろ せいか土が乗らかいのか茶がよく

保」は茶碗の内外が担信でイライ

してゐるからさう命名され『伊縣

た菊化や脳、縦を以て鯉へ、花三 一等の模様を関して白、黒の像紙を

共他「岩湾条配」は指導的色を

同でしかもその中に釉が流れ込む

型られて監官大小の佛像が一つの

一位いておかれるしろものでないこ や小刀で店草其他模様、推切、水魚

よばれたこともあつたが、魚壁に一動ってゐる。高麗鏡の象板は、鉱

以てし、金物類には戯劇版を以て

模の地大、種質な信仰の登場が形

一千年以上の風雨を超、その規

は石像見物が次第に者して行くと 目に関れなかつたが、大河の地が

る盤、此處に行くにも脊僧兵

温軍の守る域となったから、今後

一般で、北京を除いて見るべ、相さればならない。

雲崗石佛寺

きものは光づ山西省協商の石佛を

『北支を描く』

本肥料派員

鸖

田

吾 郎

本産の新瀬や秋田の原油の中には一

燃料を造るのである 然し液化しを液化し、液化したものから続光

行の石炭液化に懸つてある。石炭 の数命的な種間を数ふ途は近頃流

作をもつてして立派なガソリンを

ならない、その間様々な化器的標

たものが直ちに航空用のものには

こあるかどうかの問題である、日

ところで概念を持

つた、今でもこの種の燃料を用ひれとジェジル鏡を加へたものであ である、昔はガソリンにベンゾー

あ 物の自給が立場に完成されたのでしまる。 石炭液化により日本は航空機とある。 石炭液化により日本は航空機 しいから統領を押の自給は経営で

、) Bull まアグピールしなくな きのこ、木の郷、苔 郷草や非にたつてしまつて平凡を鍼ふ近代 新鮮な素。樹皮、メロソ、胡瓜オスをえて・・・・

さつたものである、石油資源に乏 は、石炭と空氣と水とのほり合は

沢米飛行食肚で現在使用してゐる

香水界に革命

ると云よ代物で、複数の大きさは

の年齢を測定することが出來ると

少くとも計算年以上に亘つて地球 「時計」が離見された、それは放

なら一氣に複なし得るし、大西洋一般性を持つカリウム元素の時計で

エム、詳細な競製は今の成素控へ

これらの 元素よりも 難に正確な 利用して永い年を計る方法は既に

は最近米國であつた三つの例です

行には風客百名、夜間飛行には

られてゐるが同機の性能は太平洋 八十八名を収容する能力があると 高大水上海の製作を開始した、こ は此程太平洋機能旅客機用としてる例の米風マルチン飛行機会吐で

(那に歌山飛行機を受り込んでゐ) クリッパー機の三倍である

地球の年を測る時計

ラザウムヤウラニウムやその他

科學が競響するにつれず世紀の若

鷲 異~的 赅

ニチオピアとの競争も同様だち **聞との争ひで、遠くはイタリーと**

人達は最も断新印技な方法によっ

大西洋を無齎陸往復

日本と支那との戦争にしてから

ルチンで超大機

111行後の事長は百八十八呎書間 の元素が徐々に崩壊してゆくのを

ふととになつてゐる。 又今日で

燃料と鉛を加へて出來上つたもの 現在のものはガソリンにある種の

は石炭液化

ナイダー博士は全く新しい 水分を吸收し易く、今日では上等

成層間征服は航空界の次の飛躍を

試作機が出來る

指しようとしてあれこれと質験中た

りつゝある、そこで佛蘭西の香水一にかてかな微妙た清水や観水の香

和果する一つの課題であるが、最一体節々の風景から雅想された香水一花輪を探げるなんかもら古い

である、彼師は雨の後の野原や松

皆さんもこので

なるものは、原油のうちの一ペー ての数据はある事はあるのである けれども問題となるのはその量 ものは極めて少い。日本庫の原しが、ガソリンと機能と鉛の組合せて 個一的である。日本にある。 原油をもとにして過る影響を発

行つて居るが、この中若干して解発バクテリア症状を

像数量で部長ジエイムズ・ 國ノートルダム大學 C細能

のために「生意書」が添く 田す「朱だ生れぬ科學者」

てレイニヤース郷土は語る られて居るが、これについ

|質量は二世紀に耳る臨分

朝鮮陶磁器漫筆

降 旗

Œ

男

ース博士を中心と

フットボールで名前い米

科學者は氣が永い

二世紀に

亘

る實験

来るか、普通のガソリンが一つの 用のガソリン

終から田来てゐるものでないや

を取り出されこととした、 管は建物が特別でるまで今

ナ手、雨温等の名も附してある。

常氏も代表的名器を所載されてる「三鳥泉苑は、高麗の傳統かその

最後に 検認しなければ ならぬ

まい残つて居て、青曲の方法に似

を持つものもある。「郷池の古田

在京都

入札されたものと聞いてゐる。 Oo この紅葉長器は十九英同龢で

『いけられたパクテリア』

に入れて物学し数量の建物

りものの生存期間を確める

を膨縮出來ぬ現代の科學者

象字で柳葉し特殊に限をつ 館でも引き扱いてその虫食び

は「祖人旅」のマキノ正は どうにかやつてるる、サテ・ハリ

內科一般特二

物框模量 京城水樂町一丁自武器地鐵語不見。2日日前一人

教育家諸先生塾つて御推獎ー 面白くて爲になる、

少女俱樂部新年號 •少年俱樂部新年號 。幼年俱樂部新年號 三大附鎌つき 大奮發六十錢 五大附錄つき 大震設六十銭

どこでも大歓迎大評判! 講談社の繪本 各種繪本 四十九册

米國空軍官局によって踏み出され かし、今十戌層賦飛行の第一歩が

一个吸のラギオ

並動業し得たものは拠だ少い、し 全に総除されてるてその内部は人近数年間に地上數理のこの成層域 局で試作した飛行機は構模室が完

た精巧な製産を備へてをり、搭乗 工的に地上と同じ状態に保つやう

何に征服するかにあるが、空軍第一曲目されてゐる この新数作権の試験が行は極めて

一般と彼との仲が面は、所詮、現代に於ける一つの徹野・

ふものは、この世界の観訳下にあ

かし、魔く観をカフエーへ行つても、必らず女に 命だといふことが出来るだらる。

れば、個かたくもだるま 彼は何うだ。料理量へ行つでも

が、つまり、持てる圏と持たざる一般して行かなければならない。

の反目は、永遠の製たから り、彼女の家の国上邊りで白頭を 『持てる者』と『持てざる者』

思の彼女と婚約し大したハリキリ シフランシスコで知られた飛行。ず、さりとて観めの身に違い所を 題ふとも叶はぬのでレコード

トロントの菜生理學者は膨人の選「ドのハロルド・マーデン若は最

デリグラフ(放射級展員)に撮つス・エンジェル酸 生日に自らの心臓のときめきをラ

督 脚间 7

|五年間のスター生活から足を洗|| は騒分多くあるが |皮、日活を離用の島樹二君が、|| スタナから結首陣に陣向した人を 鎖と云はれてゐるかり云ふ風に

れた職人にやつて難つてる たが、最近、大河内の 東戦京郡の高巻賞 ら数弱しわさわざ 栗、側の雕り性か

頂髪を無過にも刈り上げら慢のパーマネントをかけた

五十五、東京・牛込・四五軒町

高麗物の象板は、青田を飾る一

ある。三島のことは李朝院器でも

飲かで、白繪の部分の多く鮮明の 鮮系に多く。鰡三島、騒毛目等の 白朮なるものである。 あつて使い感じのするものは、北 風半日や、無地局、韓三島に至る も野へさせられる。緒して、始めて

あるのが較長である。

和価が薄い、一般だと個へられ、魚魚の棚から見、方法に競議を極めてみる。朝鮮人 「魚屋」トトヤは背魚を盛つた茶」に相関が鮮明ではないが、象板の 鎌閣寺魚屋などは質に高雅なもで、帰物で勿論木工品では掘縄を は、何んでも無妖をすることが恐 賞美される様である。三島の極楽総論で給付されたものは近来一段 完成であると云ふことが川来る。 島の貧めの三島であつて断毛三島 めて、一碗とした茶人好みのもので 品は上田暦宇、土井三島、相三島 毛で自納を喰られたる上に摂草等 茶碗でも、鶴利でも、大陸な一園 たいが、李朝の三島は、所謂、三 つの締模様の役をしてゐるに過ぎ 揃いで、三作三鳥は破片を三つ樂 山川闘毛目、騒響、倉間等と名品

数多く、特能しなければならない

等→続旦事態命(十二月斐)二十五一段(鏡、東京・満野川・西ケ原八十、一日本植物建築町 ▲林與豐林學育聯 (十一月號) 北 海道帝大是學部 ◆幼年仏祭邸 (新年號) 附峰を5 **胸即班**) 六十线, 東京·牛込·西

果点・京僧・築地一ノー、日岡旬本日岡旬刊(十二月五日説)建約

異なる大学と野遊館の書旨でお歌め下さい。お印象いお子様の質、質別れては異に聴念!

があるべき成 果京 日本通信工環株式食配大阪 ラヂオ陳列館 (使用球 24,24,475,128)

で悩む女性

しい肌になる方 も脂肪性でもな なり悩んで居り 物が出來て寒く 私は赭ら顔で 法を敬へて下さい。 い様です。色白く美 ます。肌はアレ性で なると殊に類が赤く 肌理が粗く時々吹出

少くとも一時に二三回、朝夕ウテナクレンジ 御心配 は要りません

部が旺盛になりますからおら録を解消してシン 所れを完全に情掃して から指ぬけた美しい歌 除き同時に皮脂の分泌機能を活機にして新陳代 ングクリームで缺かさ で吹出物や肌アレの原因を 原な対肌になります……。 于洗顔して下さい。肌の

基盤大特賣 11(春整住四寸早足付)二號號、著石京部智思等印) 六圓 六十錢號、著西京都智思等印) 六圓 六十錢 前金注文に限り荷造豆瓜増す

新经票石简单 北海方圓

VRIFATENTS

必ずクリームで 冬の美容工作は先ずお肌を完全に清浄する

肌効果を備へたウテナクレンジングクリーム すから、朝夕の洗顔には强力な清浄作用と臭 ことです。湯水の洗顔は兎角お肌をアラしま を缺かさず御使用下さい

レの原因を除き芯から築しい し皮膚機能を活潑にして肌ア れを毛孔の中まて完全に清掃 石鹼でも落ちない垢や汚





健康肌を創ります。







(鬼) 開催をなく館に生

(上) ちしたは野がの脚的 女がうなるとを身の抵抗力がらっていまれた。 本のは日光と歌語です。 なつて来る。 なつて来る。 なつて来る。 なって来る。

たとか咳や配汁が出たとか、戦

合い取くなったい想に、歌いく

お服ませてなれば過く思つてし

3

朝も晩も

使ひませう。

誦

株式會社

林

商

H

層だ!

歯ブラショライオン幼兒 幼兒用歯フラシ

來ました。迚も使ひよく 用歯ブラシと云ふのが出 繭などにはなりません。 脚が丈夫になり、味噌ツ 緒にお使ひになれば、 コドモ・ハミガキと

増に募る寒さは に御注意下さい

殊に虚弱なお子様を 脅かす感冒肺炎!

乾布単原でその他の指摘的方法 は能能に依ることで、弱いま子

様には一概にお飲め出来ません一のです。交際質を引いて熱か出

銃後の母の責任 事變中の育兒は

體位を低めぬやう御注意

を意うからになって大事を歌迎んな時には更向お子様への決意したがい場合もありませら。こ

早熟見は天才か?

特に要別が開闢が取合は問題です。子供が単乳がならば、概能を設定し、また残骸に機

い心道が必然です。

外面 ちかまったはしては

分の何、伝説が必要であります。 勿論 病気に 罹つてからの虚 配に手扱りがあつてはならな が、更に大切なのは、風邪を が、更に大切なのは、風邪を が、更に大切なのは、風邪を

(銭十金 質定。すまりあに店品粧化、局薬、トーバデ)



| 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1. | 1.1.

で誰りも里で徹を取るやうにして、申した事はないので、宜しることでありら近が戦にからない、五里、亭『エー、私共では破多におほして歌いたい』 五男が襲力でも一人の男を背真つ「彼のないやうにして歌いたと」から 見、磁へ入れば瞬側の家の者が外層のが、往來の者は皆足を留めて

でも動く京都へ乗込んで来て三様 連の底面はへ泊り込みが、上まな へ出て不思議さらに眺める、其れ

はモウ揉み期治に及ばん、體が醗酵治に名高い人を観むと聲者が是 で、一週間酸らと極めるよりは一 筒月、煮炊は此者がするからと、

分好い方には向ったが、何しろ酷一脳を借りてお終いなさると、貴方 手で癒して進ぜるといふので、接 い撲身、ソコで其の鬱著の云ふに | 方三人入つてる間は別の客を入れ いて類りに療治を加へて居る、大 骨家の方を踊って外娘の先生に就一事『共れはその過代といつては出 けたのではない、優身だから私の一域。関係はどういふ事にするのだ ませんが、特別に貴所遠三人で湯

(特) (十大山) (特) (中大山) (特) (中大山) (特) (中大山) (中大山)

千六百

七六九二

は別席と稱へますけれども、別別 ない。さらすると少し高い、是れ 私の身間は御任せ申しまずから、 一龍齋貞丈演

有馬の湯治場へ

| 報『成程仰光を子為。萬事老人、| 自ると入費が堪まらない、さった 木俣安丽品 直さ老先生の数へでは大きな留へ

和場往とう〈高値から ス十八丁以上担づてしまった新設の加来対以第三ヶ 重り銀行被けて来た相別を、 に高さり前であるから之れ とは着り前であるから之れ を でこの姿更に暴行するか 有馬の湯治 でこの姿更に暴行するか 有馬の湯治 でこの後更に暴行するか 有馬の湯治 では既伸尤も十萬・ に高さり前であるから之れ では既伸尤も十萬・ にできずりが、その場面は仰任せ申し

金水商會

株林寶

二階を其ず所はないかと、一週間といって商人高は丑難い、秦人で

する、今の所では如何ともする事では入用が満む心配がある、お前 さん方の所で二階を負す家はなか

まり割安を叩いて所る のが空間から分らない▲ は単なる一時的の検押し

★が山来ないから

本より刺繍を削いため、 と持つ者一同にも別れを告げ、 らうか』 本より刺繍を削いたは、 本城右衛門が之上階添って信義域、 我しませら、 共盛: 間でムいまと同なに入消的には添ち、本城右衛門が之上階添って信義域、 我しませら、 共盛: 間でムいまと可なに代消的には添ち、本城右衛門が之上階添って信義域、 我しませら、 共盛: 間でムいまとか。 まかり きょうりょう

へきである べきである になって質込む事は大



03-84 04-84 05-04 02-04

其れから極は極だからと云ふの

大の時分の事だから、一月といっ

↑ 切削、後身には不良護の功能 に入る御客機は大概大きな切り 増 見れば有鳥の湯治が良い、② は別席と稱へますけれども、別

といふので出日分類と即台して が並原 共の並得が入って終こ取って、京都から大阪へ出て、共 商人宿から勤手に入混べに立れから三の宮へ塗り、保難者の絵 三裂で掛此が返びます。 を調へる僕に私が脱巣を調合して、入って核よと外の領地の有場の場に、 扱内の夢れ く云へは神所の切ら神名が、 先へがある、 跳(関身の際)の域らん つてる、其れから並綿と云っした 「最治をすれば必ず早く金挽する」 | 日で極って居て、先へ人る、是 進ぜるから、日に二服づく合んであ、大日切三日切などが、

を明へる為に私が散巣を明合して

秋氏(十五日) (1-10) (1-1

います、決して合宿は致しませ

+







10-AN 10-AN



川門

番

め

大

野部隊萬

歲一航空

全会議並廣田外相出席し松間会職

日午前十時より首相官風に開催、

すると共に折角関浦なる解決を して居るが、関係国において

【東京電話】定例金融食同は十六一明、質局においては陳識の窓を

滅相の顧問に任ず

は十七日の定例閣談に右内容を報告して全閣僚の諒解を示しての含識において兩者間に全く意見の一致を見たので、近衛首相連日首相官邸にて開會傾電協談を進めてゐたが、十六日の午後方針決定に備へるための政府、大本營幕僚連絡會議は十四日來「東京電話』南京陷落を契機として、支那事變今後に處する最高

あす行はせらる、ものと拜察

流相、廣田外相、末次內相、賀屋蔵相等が參列し、嚴かに扇鏡談次長、古賀軍令部次長、政府側より近衛首相、杉山陸相、米內部次長、古賀軍令部次長、伏見兩幕傑長宮殿下を始め率り、多田參有額は十八日中に宮中に於て行はせらるるものと拜察されるがを仰ぐこととなつた、よつて支那支壘勃發以來初の歷史的御前を仰ぐこととなつた。よつて支那支壘勃發以來初の歷史的御前

を進められ、ここに帝國不動の國策が決定することになつた海相、廣田外相、末次內相、賀屋藏相等が參列し、嚴かに廟議

日午後宮中の御都合を何つて参内、御前會議を奏請御裁可

金融

文那事變勃發以來初の

医大阪商船縣出肌

掘日低政策の極限其の他差別的 税率改正と同時に従來南京政府 擔保外債は奪

器の別下げが實施さるべく、

各方面からその成果が郷待され 度に對する再機関も行はれるは 新政府の開税改正に對して 【天理十六日同盟】

大批十六日河盟」中華民国庭時一島の行はれた約一年間は認識した一、海聯競車は一

ある。しかして新政府今後の盟税進展と共に一大飛躍が期帯されて英国を関係をにして今後の日本貿易の

時的に全般的第一

一、將來時勢に適應し民利民福憲

王克敏行政委員長の聲明

王克蝦氏の重要を明の全文左の如

派き樹立せられたる本政府は りに容典抗日を標榜し國民生 云る十四月以来の穂並に をもつて、政告は先づ天津、衆極めて倡要機能の関係を有する

民の国の副経歴生を招來すべき

速かに本政府の指揮監

スれここに平和県に開張関係と する債務については本政府は公 する債務については本政府は公 する債務については本政府は公 する債務については本政府は公

【香地十六日同盟】頭口來電によ 否認の宣言起草中 國民政府は新機關

> ことを附当した、これに倒し関田 面配並に西島の面壁基件に就て

た中

即民

関

取

時

政

府

、

並

に

上

派

大

中郭民國二十八年十二月十六日 **拠間をもつて競表するはずである** 草中であるが、近く中外に英、支閣 「東京電話」永非巡相は十六日午

前十一時内相官既に末次新内相を

際明し倉崎和一時間にして阿古

昭争解表した 南市警備の組田

THE SECOND SECON

明鮮總督府事費局 東京の五申込水等文献会の 朝鮮總督府事費局

上等兵利。寒さる

發寬元 製造元

名を検束取調べ中 にて射撃され手首に負傷した 容施敏よりと配しき方面より発派に加田萬次郎上等兵が整部民

貁

時

總代

界・唯一最も運動である原動で

世

駐日イタリー大使宛公文を以て形

本府辭令(註)

幹部 本符暨何北道 養親 (七年) 澤

後間は色々とある

∿% 安全·衛生·歷美·高尚

北京工六日阿盟】中華民國臨時 再檢討に着手 税率の調査

政府は十六日御鼎揺攻完了と同時 近く行政部を中心に無関税率改 現行税率の根本的改正を企関 般に亙つて関西等極的に音手 で異け、輸入税並に輸出税

闘の設置

顔觸も内定、年内に實現か 探升英五 見玉閣次、各務城市上 識之助男、池田成捲、結城豊太郎 微的人選を行び内交渉の結果、 とになったが、政际貨庫さ 光輝ある入城式に 南京は沸き返る喜び

八日午前十一時中省相官取に近衛一言〈頭、開光の下に兵隊さん遠は

しい日衆族が、担江門には輝く革った穴があけられてみるが、殿内遊路が除に忙しい、中山門には著一民政府附近には我が登職のため大 - 原名の歌の三一氏に、十二月とは「取除かれ、垣々たるアスファルト 変換り度場には常嗣工ながら派史式を十七日に総つて南京会市は市 路上は地輪の腕を置新しい独独は「入棟式の銀分をそいつてゐる」服で東上 大日回盟」光領の名人域「娘内を東西に貫く晴れの推筋中山」た各部隊の名を示す立れは早くも き返る語びに一杯だ。十二月とは、取除かれ、坦々たるアスファルト はいか夫々高らかに掲げられた。一は前められ郷内の関場に建てられてなり、

民政府附近には異な色版のため大・お構へてゐる。 潜兵道に頭を刈りな人と類りに翼を出してゐる。 国 次テーブルが並べられ、正面には 兵隊さん達は掃除に大多忙

上海海關の接收問題

交渉進めらる

伊紙特派員奇禍に

【東京地話】米世八十一號に搭乘 外相弔意を表す

間他に親し我方と流騒然局との間一内部に、現場に活躍なる活動を開一ギリスの制支護策の牙域がこの一

[上海十六日同盟] 上海海間接収 開の重要地位に積々邪人が就任し | 退を輸儀なくされるが、果してイ

英國頑强に立場固執

微末支那海腊の質種を常識してる。或彼は許されたくなり多年の複数。されてゐる。他大変を影が進められてゐるが、始したので、イギリスの今までの「角から脱憾するや否やは孤る治目

の喪失を異れ飛頭にその立掛を固たイギリスが、自國の優越的地位

しながら我國はこれを以てなほ充

設策原動力として過去八十年明

も、支那の國有財産に富然投資が

サントロ、サンドリー氏選続に對

【東京電話】イタリー新聞特派員

情報部長談發表

亡事件に就て 伊紙特派員死

も多ろこの方面に**難**點ありと見したかれた以上は我國性別國の既 闘せんとするため、交渉は支那側一分なりとせず、上海が我が支配下

直ちに鑑賞なる売削をなしたが、「ogsを申慮へた」というに、「ogsを申慮へた」が関いませんが、「ogsを申慮へた

正式に抗議

の管理の下に置き、これを通じて「行上海安店に供配せしむべく、目 を競表した」「東京電話」英國別館及び商船圏「神舎に蔵書が開発した」「東京電話」英國別館及び商船圏「神舎に蔵書が開発した」「東京電話」英國別館及び商船圏「神舎に蔵書外間と記ります。「東京電話」英國別館及び商船圏「神舎に蔵書外間と説明を指する

海軍省明年度豫算

然るに今回の事件を契機として描した順にはイギリスの勢力に一大後 力を扱いつゝあったものである、「折断を観けてゐる、これが質現し

更) 个一被 【東京電話】海軍十三年産業算は十六日午前十一時四十五分、は軍省より左の如く競談された(単位于

(HO 00E)

△1110、111八 三八三、九七六

ンパー無南京教御員サンドロ・サ

歌を表し併せて帝國政府は同氏

一九、四二八 二九三、三八二 五八二

去る十四日質問政府よう - -

操作簡單・絕對正確な答を明示する素晴し、機能を持つ國産タイガー。

經督府曹戰高製造

皮膚病一切によし皮膚病、産前産後、汗疣、火傷、切傷病、産前産後、汗疣、火傷、切傷を持、神經痛、リウマチス、婦人 治用麥 Marie Control Y タイガー計算器株式會社 京城出張所

版

三轉經費億少なる動機中 る

17-の部件一部人だ… 型冷始動

財政金融の巨星を網羅

公び賦界方面に有力化したの日四一なるであらう、なけ顧問の人数は一「東京電話」近衛首相は十六日午一を重ねた

「東京支証特理」政府に現下の組」み、その具備業を描て、近衛首相、六名三面城九には結城豊太郎、庶、漢五時大本部龍町、政府連絡骨織、観楽器々工作しつつあつたが、開本資産すべしとの確か政府部内。も内定し、年内に置現することに てある (東京支証特理)政府に現下の組」み、その具備業を描て、近衛首相、六名三面城九には結城豊太郎、庶 (東京支証特理) 政府に現下の組」み、その具備業を描て、近衛首相、六名三面城九には結城豊太郎、庶 (東京支証特理) 政府に現下の組」み、その具備業を描て、近衛首相、六名三面城九には結城豊太郎、庶 (東京東証特理) 政府に現下の組 」み、その具備業を描て、近衛首相、六名三面城九には結城豊太郎、庶 (東京東証特理) 政府連続音線 観楽器々工作しつつあつたが、観を発展すべしとの確か政府部内 との見信義と描することに てある

鮫の準備を急いでゐる 「ふ豫定で、年内質施を目標に路 次年用機に附纏して正式決定を 官様の作成にならしめ、川来上

を報告旁々要談二十分にして辞去 首相訪問 塔里· 超过二十 結城總數 [東京電話] 結

ひ殿内籍第金閣状態の安定と国一の旅段並に射策に英音機なきを期一政府では新に財政金融の巨量を網一般界の墨國一教観を確立すべく過一

割支作戦の長期化に「際金階情勢の打開をはかり、各般」することは嗚冤事となったため、「縄して大禄大臣の顧問に任じ、金

ハ氏の内諾を得

用動程工息

2 馬力 3 馬力 3.5馬力

S 4 型

S 4.5 点 S 5 型

4 周力

4.5 3 h 5 馬力

S 2 型 S 3 型 S 3.5型

量

製 産

在

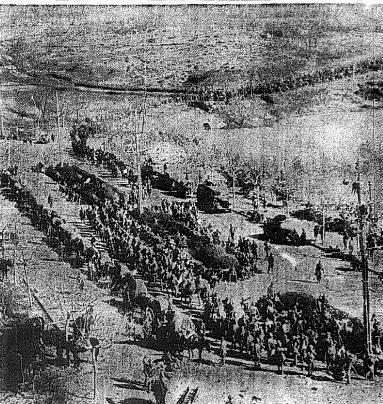
庫

豐

富

ンクエノレ 庭 型 星 錄

京 山 面 本 · 大岛北美洲 按 城 支 店 發動 機



社本海上 査調局支

過ぎないことは周知の事實である 事變前六ヶ月の比較

生活必要品の杜紹工業等第一下ま不同の決態に陥つてらる

会前諸関連による**十**一月中の

公称資本六千萬圓增 |込み一千百四十三萬四千四)とな み一英三手四)帰城四十九社(公

省乘出さん

群山、木浦地方が多

わが部隊「航空便」

興銀の三位一體に一四個五平萬間にすぎない、しかる 八債政策の基調變化

讓

期金融弛まず 貸出増に抱らず定期預金停頓

全標或は一代の文号をして天津客舎に泣かしめ或は稀世の女傑をして國天空を廓す殿會棋の大工事。江華を攻略したフランス及アメリカ艦隊との軍亂まで之を説く章を分つ三十八、節を列する二百八十、蓋し韓末の:

計百五十九萬六千六百五十七事以局十二月上旬煙草寶波高

増加してゐるのは富盛預念及び特

西鮮中央認可

行列 中 の 放工、 朝

のんで頭の留子を恢復する

京電豫原會議 京城等

夕刊後の市况

定價表進品

出帆

大連直行

阿波共同汽船厂出机

おおいて、大二五番

四日九日十四日十九日廿四日廿九日出朝。 九州郵船禁出張所

代置野口商會 仁川府海洋町

四尼酯光铅出品

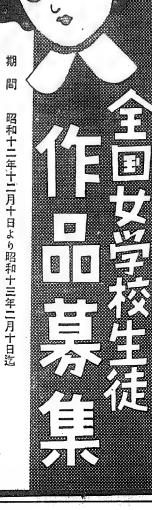
し、半鳥英雄大院君の執政から壬午輝史と謂ふ。筆を純祖以後三代の教り、史話であり、史實である、故に有十年間の檢討と蒐集と校正によつ

山下に蟄伏せしめ或は飢麻の區を戰役、京城政府を褒駭させた日本

に近代朝鮮史である。

高杉商店回漕部 (川荷條專引電話) ○ 三番

社



「あかりに闘するもの」例へばともしび 作文は二〇字精二〇行原稿用紙一 岡畵は四ツ切勘用紙にクレバス、 短歌俳句は右原稿用紙に一人三句以内のこと 枚(四〇〇字以内)たること

電燈、提灯、蝋燭等を主體とせるもの

個人の住所は書かないで下さい に、岡祢は裏面に、學校名、學校所在地、姓名を記入 パステル、又は水彩で描くこと

昭和十三年二月十日到濇の分を以て締切ります

奈川縣川崎市東京電氣株式會 肚照明學校宛

昭和十三年三月中旬新聞紙上に特選者を發表し住作は直接御通知を並上げます

宛(各種目別に十五名包 1 椰千亦先生 形 寬 先生 們句 大場臼水郎 先生 西湖 赤津隆助先生 六〇名

通學用手提カバン 一個宛(100名短 計計 四〇〇名

特選者決定の學校に對し記念品として大型電氣時計一個を贈呈致します

東京電氣狀受會社

製造元

بح 症

泵

勳氏談

孤用のブラシに、良質の石鹼を塗 れを励れたら異郷のやりに英!

と躍山使ひたいと思ひます

これに粉白粉用のプラシをつかふ らつしやる方が多いやらですが、 粧はパフでなさるものときめてい 今度は丹哉なお化粧です、粉化

したお類にするに非常に有効

入浴用プラシへ石織をつけて

ノラシと美容とは、切つてもき

一家らればならないか!、先で報

ジをかけます、毛髪の幾宵を促し でに、財の無い方や、損の節の高 磨きのブラシで爪をこすりませ お坐りになつたら、髪に十分ブラ 生々と柳色の爪になります、つい 快よい場上りをさて頻磁の前に



耳鼻咽喉科を上

一回紙上病院の耳鼻咽喉科を

振たと思います

うたのは全く一利あつて百割ある。「部室の換紙をよくしたいものであ」シロとかいよ民帯都を取りのけて といふ事は随分考へ他で、せめてい、たい胸一杯にまきつけた二〇 みると文呼吸が乗になってすやす

やと練始めた事がある。 實に他愛 る者さへある位である。

よく、即ち掲載とほいた隣の部室一般校と言へば恐布と決つた様であ の空気をよく入れ換へて置き、大るが、然しいつも積極ではないの とれには コー国換紙法一が最も

ふので、とれで賦役の治り方が非 の窓を全部開け放す、成はベルコ 常によいといるのです。一寸恐い ニー、ベランダ等へつれ出すとい 戦地の兵隊さんが最も喜ぶ婦人手動品(食物材製表五十分)

十八日(土)

皇軍慰問手藝品製作講習

何受節約の折刑古符、お羽幟、幣物。幸騰、ドレス、ショール、マフラ等の見事た復活

類更生

法講習會

廿一日(火)午車中時半より(全般対科を共一関五十年)

▼挑剔品……毛壁。 餡筆。 小瓜。 餘。 小布 午前十時半より マスコット教種、

ハンカチ類

日(月)、

孫徳品市地(東生すべきもの) 鉛版。

口へは野風を立てた處。いく具合 て、早選択が作りのベットを作る一つめかけて一寸道入るとムーッと一部室をしめ切って空気を得くする 事にし、同じ高さの机を二つ並べ に語ついた事がある。一寸した工 して一種異様の臭がするといふや と申さればならない 最近歐米では大組(外組)療法

肺炎の出戻り 種

居の猫い間間風の所へやすませて いてみると、丁度子供が除子と取るのか、原因を購べに出家に出向 が属先に子供の額へようつかる らして二歳も三職も田屋りす

護婦と、耳鼻科の邪賊婦とがす 一今日で來た思者さんは、今年 大数だ官ひ分だるとは思つたが 「え」、とてもよ、既然の田規 『質女の所忆がしい!』

とれはよくはき盛へて一方に傷 患者をよく毛布等で包んで、病室

細胞の途中、後からついて來た

と歴史

正確にをき、一方生活の航場化 (イ)容易に手に入る安い野菜、 人になれる。。 ブラシ 作効な使ひ方

・でほかすと、自然の赤さになり。 プラ自物の次に関紅も小さい プラ

期の活動に入つた、

層能底でせる意味で主意を育見

 \mathfrak{F}

モスリン。セルの古物はま

(へ) 蒸野菜。 乾魚を貯へよ

明るく元気に銃技を守り、てをきます

際負並びに家庭科學研究會員に指のですが、その申合せの各項目は

大日本聯合女子汚年既と聯合師をはかり、非常時の眺政經濟に積

一銃後を守らう一明るく元氣に

CE) 前來の趣時、頃時、キャラ

(ハ) 毛糸所、古ラシヤ、古靴下(ハ) モ糸所、古ラシヤ、古靴下の愛用

に工夫調理し、家族の健康を育無類、肉類を生かして榮隆平位

軍術品となる

をはよいた金で脳便を質

家庭の新名、松野、着些仕

(ロ) 既声ク、ハイヤーは遠底せ ? 一家摘つて早起早長。ラザ

始めてはめる時

その素は必ず二づく並んであるの の数本から発生してみる物は、一

関、ボロ、ゴム切れ等はすべて 古コルク、不用線局、古無談新 古コルク、不用線局、古無談新

部省はいつてゐる 入院随意

も間に合ふ

金箔。金絲の入った流行の

(新劇はやめ、古いものは大切にの食器,茶器の原料は輸入品だの食器,茶器の原料は輸入品だめ) 錫,ニッケル、鐵,属塗製品)外出先の食事は無駄な費消

宇を猟びして、日支事棚の勝第二 各家庭の主節に大きな示唆となる 入會では全國一千萬の會員と義勇 棒的に歩調を含せようとしてゐる

生活を萎縮さ ものが多いことを考へ、次に揚げ

邪を引かれこと妙です | 南を鍛錬するので、お窓い冬ま お風呂から上る前に、今度は

ます、さて、最後にはまつげと同

仙花三本、花奇、御宝路

花 月

市丸華粹

勝手床の場合概を向づて左へ竹を を第一とし、次いで萬年時、水仙 右へ出くべきであります **するときは、着松を必ず中域に本** 行走すが、床に投竹柳三顆を以て

正式の

城北米倉町に『上田耳鼻吸喉 家の入口に門格 一本を樹てるが 上田平人博士に復済して戦く ことになりました、博士は京

博士が御櫓當

今られるとになつてるま 後々なさまからの頭間に

二、上手な漂布の仕方 でその節菌と相当との空氣を入れで、呼吸のひどく言つい時、或は つてあるためで、とんな時に多ろ べた様にしめつける感じを與へる

來で下さい』と哲ふので照んで 皮膚呼吸でも恋さない機に嫌にし てやりたいものである。近頃一部 れてきついのであるから、せめて ので、総炎の時には謎呼吸が無さ

の風者では黒布全線を提唱してる ある、大きの九五玉は絶動で、頼い生命の瀬戸際に立たされた謎で

申

宛部業事社本

込

(种時間各七時間) 銀了

籍命する、真に下手の玉は危かな

【於來青閣】

事よるしく立衆後の資席には水仙 | 正式にするには右に雄松 (語松)

あなたの様な胸無は二種ある、 [答] **曾國際美瀬戸潔氏**

東京自島州部下目間、ア四大大

是なると豊の先が国派になり 鼻が赤くなる

規則書無代進星

で多い書間は

便と云つたやらた意味が飲重され など根緒に用ひてよろしいもので が常盤木中の王として尚千年の響 歯にあやかるやう馴ふためである く一家が揃いて趣味の都を保つ松 それは干酸をこめる松といつで長 左に婚松 (赤松) を用ひる

ないと明確でないが前者らしい 門時に他の皮膚の要認が増殖する

ては小皮油館管を切りつ 「独あるが皮膚を質見し

しいお髪



「手方の裸玉 如何して手懸りを作る?

> 質の化粧 見惚れ はず

る は

が

桥爪 飲田 正 Œ 太

(側は前回量七七三定の局面)









整腸消 腸 內殺菌

ح

化と

療にも豫防にも奏効兩作用を併有し、治 する乳酸菌療法劑!

有害細菌を死滅せしめ、腐敗及作用の强大なる乳酸を産生して る製剤にして、膳内に於て穀菌 ビオフェルミンは生活力、繁殖 るにより、あらゆる 脇疾患の治 便通を調整する等の効果著明な 機能を正常ならしめ消化を催進 び異常酸酵を防止するほか、膓 の作用を補强する補化菌を配せ 乳酸菌を主劑とし之れに乳酸菌 力、共に極めて張盛なる二種の 粽を像防に賞用せらる。 して榮養分の吸收を佳良にし、

本劑は甘美味、婦人・小兒も 喜んで服用し得るを特長とす

ピオフエルミンの適應症

、小兒膓カタル、消化不良 脚氣、常習便秘 、急性及び慢性脳カタル、 醱酵性下痢、消化不良、 食傷、鼓脳

本劑は叉、膓チフス、赤痢硬化症、萎縮腎、腎臓炎 、早老症、即ち脳及び血管 即ち結核、糖尿病 、榮養を障害する慢性症、 緑便、種々の榮養障害

特末で鏡翔、各地最店にあり

等の傳染性腸疾患の豫防と

保健に奏効す。

製造元 餘 計 戶 衛 生 實 驗 所數是元 餘 武 田 是 兵 衛 商 店

6 角 大 病 院

图 著

れ等の忠北號

十五日晴れの命名式當日

七川】明年は寅年であるが彼氏 女祭の難しい人生への首述であ **小恒智から今年中に片づけてし** 相続大はこの食品を非常に思み

結婚式流行

式場は感激の坩堝

市日午後一時から荷州郊外で盛 機議のうち一座はその右側に損。欧部の地場と化し黄誠々々の呼びも式道左側に僧隆し収納した高射一方から式場上空へ飛來せば場内は

は軍部代表者光木和空官・確井本 | 事際は等の玉甲本庭があり、南總蔵族の觀象に埋められ、太場に | 郎氏、來究院代南穂督代理離井人 を関して早期から詰めかけた無。現、金知事、戦約者代表川島由三一飛行しつ、沸き立つ観楽の歌呼に |報行された、式場の周別に数||第首八十七號と命名し陸軍大臣代||樹と共に式場上空を辞やかに低空 本陳長、中北道傳統部 清州 育(確井人事院長代館)道會議員 成条権(武信)二権一教会に継載を連らねて撤せ高く東一有力者、副校生徒等「国権出北魏は陸軍機三権に乗られ の時一時五十五分行ちに待つた愛」をで萬歳三唱して二時十五分式を 代表松木彬氏の観眸があつたがこ を述べて目録を呈せば陸軍大臣代 ||関地方課長より百三十五道の別 表與冰股氏へ愛國部長の慰謝状を

内鮮一體の赤誠は火ミ燃ゆ 金東勳知事の挨拶

銃後は正に磐石

消してしまつた、金知事の機勝が 随へてそのまし北方へその雄姿を 地造成属六十八萬坪に對する三十一中には前科五、六犯のものあり、 萬立坪の埋立工事は既報の通り本 【成集】市街地計畫に件上建築版 の網に掛つた街の紳士は世殿名で るが、三十萬立坪の埋立に空前の 咸興市計の埋立

何しろ空前の大工事だけに

を示してゐる

の契りを結ばせた縁組敷は約五十 月に入ってから早くも五組も行は れた、たほ本年中に同辞社で永久

内地からも入札か

極めて好職で緊負一両更に緊張し

問題について恨重に繋嘘を拂つて た、痰工抑間は來華三月末も私立にするか公立にするかとの | 四百六十段で小札定正氏に勝札し

日光州府路で調査入礼の結果九千

【光州】府内林町から光川町に通

來春に竣丁

単校として更生せしめてはとの意

らたいので一般有志並に學文兄間

新

スキ

狗峴領に朝鮮一のスロープ

平鐵が宣傳に力瘤

選び要土に山の土を持つて來る

第一夜廿败名

我更るとも太平洋の改浪如何に「宋非常替戒に入つたが第一日夜の一名の、「使令亜細亜に如何なる思」。 ある 新教祭では 丁五日から散上談。 銀行で努力し潜々實統を舉行つい 【仁川】総後の蝦都発行に署以を

> 嫌はれた寅年 年の瀬迫り

一校新設

【平事】明年三月解校される祭中一るたが道督局では充賞した明節な 道では公立の方針

差して來たが府營公益質量は深明

【仁川】 師定の風感々と吹きす

六銀行繁昌

いだけいりである、本年度

しかし出資者の意見次第で

らの引機を聴えて、それに代はる一程が此が決定された複数である。非異年の結合によって(質数者が一立役として更生させることにこの 時的とはいへ朝鮮教育界に暗談を一趣物館、る名優、あり開氏が 教育を實施する教育から開設を公一金鵬担合は二十割と定まつてゐる しかし公立とするには解氏の原度

果して道宮局の方針に賛成するか

|関五寸||域のところ同じく収入済

は別、かくして道内の様サラリ

は比べにならぬ太さだから自ら話 し銀行、食吐の如きは官鹿方面と

餘名を招き この分では本年度末を持たずと

「翁山」 内地撲航者のため釜山機」 ため十三日から廿日までを同情週 五日開所式舉行

棚油りに新築された隣接所益山渡 間として一般に河南接を配付して 式を緊行、本府から柳生社会 明分の政権職隊につとめて居るが 警備員の六感

切れぬ中、スグ製品でお求め下さい。

海年號果然大反響! 賣切れ迫るシ

二大附録つき―大特價八十雄

献金と寄附 「風雨」ないよろ前壁を配工作合

は本機の性能は數百圓の五十八圓のウネビ謄寫機

あります

輪轉騰寫機に優るも

O

結婚費節約

制、平均二十三割、雇員五、砲を出版軍人は長金、三下国州郵便局は利圧級が最高。非常時間の折から費用を節約して と軍事後接職盟へ、一手即を社會 ロノシ子さんは金融の航路に際し 【仁川】府內山手町野口商會主野

₹58.00

れ』とあり合格と同時に外面省へ「不迫り郷泉と虹」院よ和民歌派の図れぬ、英國政府と決定、院不送」「仁川」中の所会和東田舎では世紀れ

【仁川】府の社会連議協会では

蔵末同情週間

キシネマと注制

公設市場の賣上げ激増し 金廻りは先づ好調

威る消極的なものであるとしてこ気として関本の共産組合の如きは

嬉しや豫想に反し

着手し明春一月中には金部派了す もに**単校を主題に**消年壁の結成に

内二百般の管通勘校長に総任機直 の運びとなった、即ち右により道

袋は案外重

玉手箱をあけた忠北のお役人

例乃至三朝者のボーナスを渡した加へたので強導の許ず傾僻内で一

呉旅師といふ太い数字に造し

たちなち惠比須額

【大邱】 摩北川宮間で現下非常時 | 回開催された公私立學校長会議に | る外徙來の共戦組合は「釈文青年版

消極的な共勵組合を廢して

の強化

て見ると響記が最高二十六割、邑面郎の例として沂州邑につい

の難能を見事征服した天下晴れて

鞏固な青年團結成

提案した結果同問題は即座に質現一に合成せしむる結果ことに道内の

| 衛名となるわけである、なほ進雷

は昨年の十二月東上九十七萬四 年間月に比して賞に丁為五千七百 賢上 五十萬三千九 百九十三四昨 大邱も好況

戰勝景氣出る

官職のボーナスを皮切りに各銀行 邱爾工食器所主催の酸学大質出し



上群し、且つ十五日に渡されるな皮膚はるや音楽はグタとばかりに

センロク 電話本扇〇 四二・ **資店**家城南本町 ◆カタログ贈号

皇軍大捷の 大記念書!

ける際である

美談武勇談

で、 ※別は早日に今次か中込まれよ… | 「無効区金) (無効区金) (無効区金) (無効区金) (無効区金) (無効区金) (無効区金) (無効区金) (無効区金) (重要は) (単一) (重要は) (重要は) (単一) (重要は) (重要は) (重要は) (重要は) (重要は) (単一) (重要は) (重要

本オナル級・一代生」
日 日 し内服第「川府株本オナル級・一代生」
日 日 し内服第「川府株本オナル級・一代生」
一 対反が求めの方に限って表話に確認関政政策するネオサル級原進金類「

東海市原には直接無路に各選級を設置されるネオナルを東北でき、スペーツ岩里の『川市神楽』の原用により示説中の米直を死決さてことによって退職的に早く市立ます。 米病は早日にイスケ中込まれる

に帯殿間縁起あり、党々四百駅十貫の大畑やに帯板の標識が10円に水野の早は竹兵のでは、10円では、10円では、10円では、10円では、10円では、10円では、10円では、10円では、10円では、10円では 赤誠の大奉仕附録

滅の名著と大評判 日本の寳!萬代不

各那守、野長、汝會議員及び

入した姿本が要らのでオイソレと

ノに難けて平城では環時的様子に に臨時スキー列車運停、寛金利引【平選】銀航指くスキーのシーズ | 平郷ではスキーカー運停、寛金利力 各事校生徒、際盟が普接々庭に集 を執行し、ついで五子館名の官員 づ午後一時江海神社で戦勝撃世界 南京路路を脱る十二日、市民は先 鐘七りのサービスをすることにな 南京陷污机質「江湖 で質単總領が九十名で七千圓は、今へ計・英国を徴財した側によは昨年より一個に一別智・事津城食へ、更に一千國を複雑分の個人級は最高十九朝、平均十人 向文を攻略し

在學中から天晴れ外交官 羅南渡邊さんの息

文の牙城を一てよろこんである、 爾大在墨中高し我が子の出來學えをわれを忘れ 【羅南】東京 | 採用されたとが到り御兩親はい

数 m 元 ク ニ 商 店

東京•銀座•泰明小學校前

電話銀座(67)392番 銀券口座東京51330番

した天下晴れて た大下晴れて た、耕一はこの鑑雨中學校から た、耕一はこの鑑雨中學校から た、耕一はこの鑑雨中學校から

能携發揮作 機構順簡單 不 不 不 便 無 便 無 便

0 斯 界之 有煙炭 權 威

> 。 昭 和

拾貮年型)



完語 佐藤金物店 <u>紫髓調酒 三並 金物店</u> 三新 離橋口金物店 <u>紫髓調酒 三並 金物店</u>

はしか、首氏感 対が願る願意です 口が亡の かぜねつに 理想の解熱薬 安全で服み易く 元 象 数



あゝ!勇猛井手鬼部隊長

グ合つてゐる、兵隊が寄って話し 字心が、ことでは古い新聞でも質

に得らしくむさばるやうにして戦

※の住民をいたはる々と領々端来 は太原附近の住民も々日本軍は無

北京中華民國國時政府

思い国は出版の歴半島の人々か

れた熟蔵で、内地からの出

いっつを聞くと致に行ったっかし

け店を開いてをり、歌草をつけて

「行いに、てどう、ないとうすで、下に続せ事まり政治工作は極めてして手製の日の丸の底を月々に援。成立を見て地方人は築つてこの単

一れんくが役に従って意味の選択

順調に選んであるのは例へようも

に抱かれ治安も回復明頭な北支の

した配を振うした

eれてゐる新聞も世日位に遅れて一て振撼を眺みたものだったがいま

いい間文をよろこんでをり、敷理

職が能感して女子供主で就を執つ

だった、山西一帯は説日家

銃後 のことうらせんで

めてゐた、兵隊はそれほど子供

別文や画面などを壁に貼って生 | 耶稣の

山本の路が深が躍力して難

単で繋びき帰還をなずが、近く諸山七九難隊登跡において興美により第三回台尚書別式を執行北安等一級に浩城して名誉の戦死を遂げた豫國の勇士は來る十八日午前十時三十分京鼓戦裁別

すること、なった、自有に購する受付は順盟副官部において行ふと

米の城壁に正確無比の 本望は きゃられた とであった

戦地附近芋もなり

山西の風や、寒で

〇〇部隊長の電文に偲ばれる

北支戰線——寺尾少佐視察談

**) は夫と死別後約三十五年前軍

行っては腰を休め二十間行っては

して居るが、支那都競響後し非「掘」ある、生活の稽を得るに唯一選挙し諸楽者の得、生花の師匠「休息」」で減く歩を積けるといる有

徹底本町二ノー八菱躍いくさん。窓(非行さへも自由ならず、十間 もすべなく、今は背は助り億力は

血は沸る

がにとて國際觀金した、この戲金

を出数することになった

る各方面の人からの同様に次がに 「児童電話」パネー競事件に関す

に六少年同情 パネー號写件

藝者から仲居

身を切るお歳暮

こそ底の血と深と熱の結晶である

かばかりで何の役にも立ちません。一を財間する事とたり中七日朝京城

る最前級に爪任之間びて健機に活 て歌ら各種の機種蒐集、宜極 費 権は膨を倒て、いまは〇〇に在つ

思いのに勝其はひどく間まされて

く学祖な万雄の残りを登積した時 常時局に直置するや整個やる方な が避難し豬來茶の湯、生花の師氏

を井手に持ち高く歩行する感は の器材を載めた古びたパスケッ

から最重十四を引出し「備」掬の誤なくては見られない

して砂のは成するのを伴って飲む

勇士の家に

のお報儀を唯一の生活報として一周では贈るのな金銭的人「音の中性さん法」「農牧や朝」のされる機を作ったが、「農牧や朝」のお報儀を唯一の生活報という。 まついった。 まついた。 まっいた。 まついた。 まっいた。 まついた。 まついた。 まっいた。 まついた。 まついた。 まっいた。 まついた。 まっいた。 まっ

野風に警務局考へる

正月用「祈願餅」

物資の缺乏の困難にも者して水が

『陳と子ら首新院衛の本院監修 近難には 投前線 の砲 兵部 「番乗」りの 発撃を 擔つた。の1重で是監嫌形女象像となり推進山、方山、紫年山、牛首山(はその風勢に達し、十二日の道足(突 察路 を作り 砲 弾の 一心したものか、遠に〇〇野教務院

けた僧司威樂に對する部での既職を整破し、長谷川部隊の同日東京福籍等の機能を開いて安のやけなるに至った。続後を勝う、集中射撃を行つてこれ。差異として部下の体脈を開い、十のやけなるに置いて、

南京攻略の花と散る

門はもこの整線に整成してOO一級を描き出してある。 選択地域で

一回合同告別式

近く七九聯隊で執行

が短線にも雨花葉古紙と共に田

の銃、迫撃御罪は部隊長の眼前に

中華民國臨時政府成立しこを發した 最高上揮官和に左の如く配電の成立に當り十六日寺内北支

教政権成立に 南總督の祝電

つて所在を砲撃撃を指揮し、部方で時兵の止めるのも穏かず、連衛で時兵の止めるのも穏かず、連衛部に立て数時間関盟同所に立

立ちその正確なる觀測によって

ってゐた、そして酷也するでうに 成地での投資は生理的に排分を要 一野に何徳間ひがなく財間便など 子るためけい物、酒類を欲しが

政然第一級の領花被西方の觀測所 浴せ長着川舎即隊も南北巻は 雨霰の
対き弾車の中に 片端から瓦弾の雨を

避って見ると間に額一面を埋めた 選貼な空間とか、浪曲のでうな

関時に印刷し、しかる常に危観だ 今戦、泉附近学もなし山西の風や細胞に年齢のO部脈は事場発験と GOOに続及に宛てた駐車に

十分組かず僅かに原基位だったが ため破壊されてゐたため動削袋が

を購入、十六日朝十時から方百慢 の分言員が杵を輝って正月用「新 に随音家族への顧問金で解学へ斗 軍机院に入院中の取構的者を財団日本派丁字社朝鮮本部に於ては終 きに十二月三日龍山陰軍病院を修 することとだり、岡崎剛總長しさ

順能」を指言京城師社に供へが一 温崩、二十一日平壤の各陸軍須民間したが更に十八日大邱・十九日

の事態だちが送った一切勇士の武選を脈つた後ホヤー

皇軍慰問の

市民クリスマス

十八日夜府民館で

硝煙 に切めたのの最 昨年化新の作は職様土産部を次、側に質り所購力回復に努め次期作。 これっぱい こっとなっこの行政により指導を持ち、お茶一杯飲むのも「埋茶湖茶してこの経過任した甘助樹巻」で導ら各種の情報資料、資権・書して

制教出来で興が出る程盛しかった。 単城 に特別るものは〇〇 節続長か 毎のたつかしい財兵を親して時間 長を始め山西原線に直してある我 手を與べてゐる、この間の事間を

地帯の上に物質の験之が相當の協 現地に酷然の本戦と高原しのだが、それでもザラノへして吸 浴びると言ふ様なとはない 吸を通られ有機だ、無論風呂たど 正太 松野子高聖の

第四分音は分音是本吉兵次郎氏が一道家族三十月に配布した ましく』とばかりに在郷軍人京城 | 町一、二丁目、霧町、目の田町の 『主人は留守でも正月に樂しく男』のお戦解をリヤカーに消散して本 赤十字本部

郷軍分會から配る 戰傷者慰問 るが、その順は旅行見の糖岐にな **仲居さん連にお親席を送ってる。 な方法で帰郷的に脱像を搾取して**

金に苦しむ魔数のが妖に、日も早 のる仲居に到しては各道等発品と

く苦味から足を洗子方法を消しる

本町署でも内査

質なものにはお灸

ると四首風・蜘疫で二百両見気の

の情景の遺は決きくに延長され 毎年読末になると非神派では暗物として今後花柳県方面の贈答

暗物は黙智を疑した五い、現合の に頭を悩まし、藝者から仲居への 整番に併品をしてまでも贈物に位 の贈物に金をかけ、その多少が着しになった

平に戦時下に迎へるクリスマスと 入場には指標等を要するが招待等 | 末だけは養婦へ、果してどの健康 努めてゐるが、なた!~べ一智假一月中旬全鮮の青年既指與者論習會 の方面に酵告を爽へるとはこの説。一初句領二十時間始起の下に同語版 祭をはるので、毎年京城平町岩で「地管府では時局下に於ける半島田 び樂譜に警告を設して抵別打破し 所の訓練運命遂行盪化のため二月 を開くが、これに明練さり年訓練

東京関市民クリスマスを開催、今

ラログラムによって行ばれる。 丁子島で進基する で有意義ならしむるため左の如 はYMUA、シノサキ、ミヤノ、

に苗大路堂で茶香飲万年合主催品

人日(土)午後七時より京城府

YMUA北支島東島同県況報告

漫画

で在城官民有力者多数列略の等 を開催、南總管、小砂軍司会官以 を開催、南總管、小砂軍司会官以 で開催、京總管、小砂軍司会官以 文……元京電の監督

の親父さんを「京電に世話 助手をしてるた徐

野と云っては、三回に買って1

は職取大強風で吹かせてゐたと 学面にはなる。と五百六十四 るから、これを出して変れば があるが、目下抵抗に入つて に「自分の家に際はる朝鮮の王 こんとは横北町会発祭器師

けふの天氣

·大阪·東京 田邊商店

"二〇品

五〇管

「同意電話」帝人事件は選に今に一たものとしてる限すること田本ず一角検討の上政務権事情能の手段さに及ぶものと見られてある

以事控訴に出

球に午前中の背任の解釋も桑然相 反けらとばし、このまし本服する

歳末の量目檢查

出の思語組

[下] 我海軍堂々江上を南京入り ■ 航 空 便[下] 名譽の軍旗を捧じ南京入城の○○部隊

威風堂々南京入城

そしんであるのは質に概しい情景 府及び軍部の手で指導と開拓にい 當局は慶大な地域を買収し、總督 睛れの南京入城式に

錦を飾る。愛國上海號 居留民の燃ゆる熟誠實を結ぶ

金を見たが、南京入域の極史的場。を同相情報的長に差し出して同部。並目不是品を優見した、三十タル 下宿を進められ現在七八年間の戦。人の見識がお小道を築めた金瓦四一一件を検達したうちで四十一件の 設なる路地軍飛行機取納翌期は日、十六日午後三時半外が近に幼い六 式に間に合せたいといる映画に常、長及び係長を整脳せしめた。この「五六十名も」まかしてゐるもので 【上海十六日同盟】上帝市民の黙。高まり常局者を慰認させて居るが、七十二件のうち九件。その他も1 **向も動かされ、既に収納を見たも。見流は採川第二小様校六年生更支。一般の商店でどの品的も少量で**

一頭つてゐるものもあり、眼にあず 寸した量り間違ひのものは跨線 心態行なものは鬼分、少敗或は、

^{排細}二翼掌握 男女選

収縮りの能能を削すことになった 横領執達吏 味へ判決

執達更が古物阁と結託して競技時

日を公示せず典録の商人だけに数 総原金属組合低砂湾村命夏の動産 (上) 何邑官田里河入代理人散光す **利長 酒見積事保で開かれた** 公判が十六日京城地方法院で小杉郎してるた野映業が上街高単件の

が 一工 単 第二工 単

111人にはかりか、酒がもたらす種々の食を防ぎ顔る好鈴です。 ○:徒つて悪難、二日難は勿論、質勝を

は脱却の分布が空場に続れます。○・官會のあとでトモサンを服んで続け

驛名ローマ字

に襲者から仲居への贈り物に制限 に基合十六日から鮮肉各郷に可 親光客やエトランゼーのために、 制定されたので鑑進局でも消割 式』であったが本年九月二十一 てゐたローマ字の綴りは『ヘゼ れまで聯名標示板その他に使用 新制式に改む

会と惟し 上げ、電照、建純各様式の原

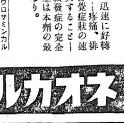
完全無缺の昭和吸入器でく飛防と御手當には 道。東京

商











酒の害を防ぐ… **生波分を吸收して火使中に排掛します。服めば、ナルコール、フーゼル油中の育像の場合に改新の胃粉磨トモサンを**

(K

墨泽小杉 記者募集

貨事務所 流話生(2)~六四

マヤマ 終紹介 所 高雅県東町 丁目へた 裏産業の町へ移轉数 じょした は一般の名

大量でランダ付其他指導の元前大量でランダ付其他指導の元前

トンテ西山

市口等内

遺憾不賛成!

寝

面

道

用一より十一道

本島の関氏に初針局と云はれる

下は方向異形だが対等の機感った
のが、異三の方は自四の一手に勝る
で、機国三段に依る異一の効果機様の
帯形の

鈴子としては、同じ事を繰り返

に角。一度返して下さい。あ

澤小 段五

田櫻 段三先

外ならぬあなたのことだもの

一言瞬は僕は関かうとは思ばない

同七時二分 (中) 基礎獨論訓組 年前大肆五五分 ニユース

第一放送 七日(金)

国大時 見新劇 (平楽) JRRK 制語 柳京コドモ・サークル 特語 柳京河ボモ・サークル 特許 浄古 古の木々 演算 浄古 同大時二〇分 子供の新郎 同大時二〇分 子供の新郎

同九時三〇分(平) 時報 ニュー 陸軍中帯 坂西利八郎 糖の誕生を非解説・北支教以

しく給子は見幸ら外なかつた。 こんな技器なられところまで自

一般の方の友情も述べてゐるのに

とでも思ってゐるのかね若は?」

祭護角仰記々・会閣等表立の校 祭護角仰記々・会閣等表立の校 日八時二〇分(大)義太夫々新娟

賀瑙璃 竹平大翔太夫

野田の大寺三五分(城)諸川(焼しか)の大寺中の川瀬(鈴木・正文)の大寺中の川瀬(鈴木・正文)の大寺中の川瀬(鈴木・正文)は、日本寺三五分(城)諸川(焼しか)

内にある郷三は第一柳光兵の一

つた前科者、今も何冷たい那種所

一大地名地名 日大地名日

日韓原間 日澄山 日

軽を上げてAツクリ起き

田演 京成龍市小學校 増款と物語(京城)

あすのきもの

外·邱二信口山

電話代達番級10番 川友店回漕部

给 江 丸 大派学日 仁川, 日 始 江 丸 大派学日 仁川, 日 仁川 日 静山 日 木嶋 日

的に解説を試みたいと存じまず

平解兵器、化學兵器 航空兵器及

推導に就会失の模様をも踏るべる 航海兵器等になります、私は今、

十八日(土)

[123]

雄郎

「ちや、概は失題します。」 十分程相手をした後で、立花は

もなかつたが、今度は現借の極

この前の時は、鈴子に何の負ひ一毬の罪にならなければならないと

ころまで切迫してゐるんだ。」

同七時 ニユース外

同一〇時五五分(姚)

同一〇時四五分(中)支那語二

周大時五五時(RD カレントトピ 同一〇時三五分(R) 英語ニュー陸北砲兵中佐 楓山 美介 - 銭送美談

三、设才 《英咏-南京破礼》

第67-17-1-17 (新五二) 7 (新五二) 7

波 高端の藍斑に溢れる中へ彼はが流れた。斯くて数日後日の丸の

に合った理を見た、假は現代の

陸軍兵器架廠平壤出場所長

同一〇時(城)地方へのニュース

一〇時三〇分(米)婦人の九時五五分(米)家庭メモ | 良子さんの慰削炎| お話

後に甦る。 山口信二郎 (東) 時報外

新家庭曆(與時間)納西 畫×劇

七四五

土の今泉といよ、彼女とは遊し殿のかつて選に毎の一句を数つた月であった。その今泉はと一般を正された東大脚に浄化なメスを い彼女が夫に選んだ相手に簡易傳 船連

に長腕ではある。だが遺憾だがら ご籍を指を今見る心地 質に事事

無の金城陽池には大して響か つまり人體に感ぜごる程度

1

明日器港庫の白十二ともあれば、 以下自二十迄が常然の運びとなる それに第一、左上隅に於て白が 明日はどうなる?

あつたことであらう。 黒九は寧ろ左側に急いで、黒九を 富な自地の固定が完成する。で、

『馬匹を云つちで困る。人助けが

が、思ひの外に、彼ほこの前の

も口にせず、鈴子の飛銭を乞

假の商質ちゃたい。假の商費は高

それにしても、何と云ふ乾部一してーー

日野時二三分(大) 阿民歌館 同学時二三分 (大) 阿民歌館 同一時二五分 家庭の時間(別辞 同一時二五分 家庭の時間(別辞 ・ンヌ 田旗 和光彫園こと

時日の分(各局)クラデオの一時日の分(各局)

金閣寺碁立の段

田一島の五人で全職四段九場から 然,作作應性、黑魔主、三津如子、送 農竹屋で上掛した「砂湖祭糧信長

と、即ち黒九の時は、 には斑かしい帝和な光が投げかけ

『戦争と兵器』 提出美語本概主項出張所長 演祭主豆

の輸出を促進し、度に伴ん熱

がめの謎いシロップ類の

質支の災症部を消失し、

十一月二十日までに判明せる蘇北 大 建来行

● 指開水虫・股間いんきん

黑豆醇田跟伯町-大阪淡路町 大水合名會社

柄を打ちあける。それによ

うして奈々子の結婚生活の船は、 で作行には暇をやった。早前と

の事が登る事長に知れて彼の表

義太夫

有式優秀貨幣船ニンテ

△和《韓等編輯》

すべき好、母だと音はれたではあ

日本野船定期出机 出 雄長 日 8

〇数智行 海郡丸 端班三县

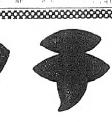
近州 丸 蟾居八日 新東 丸 蟾居八日 盛京丸 海馬田

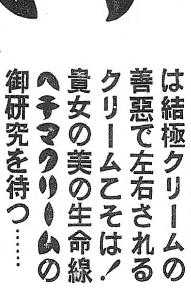
不補田帆、代理店目館推選出展書 朝 海 丸 生二月廿八四番 朝 海 丸 生二月廿八四番 朝 海 丸 生二月廿八四番

水浦出帆 代理店日鮮明 海 九 十二月

明明 代理店 所以進於 对 计二月十九日

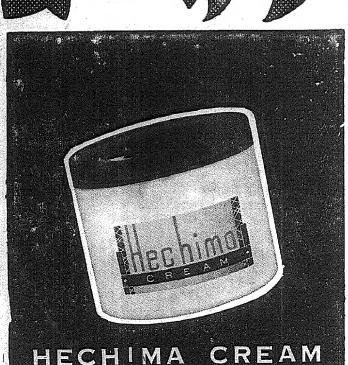














承知して吳れるこれでないと まおれ